

件名	相原駅周辺街づくり事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
774,326		0	323,008	360,000	16,220	75,098

【事業の背景・目的】

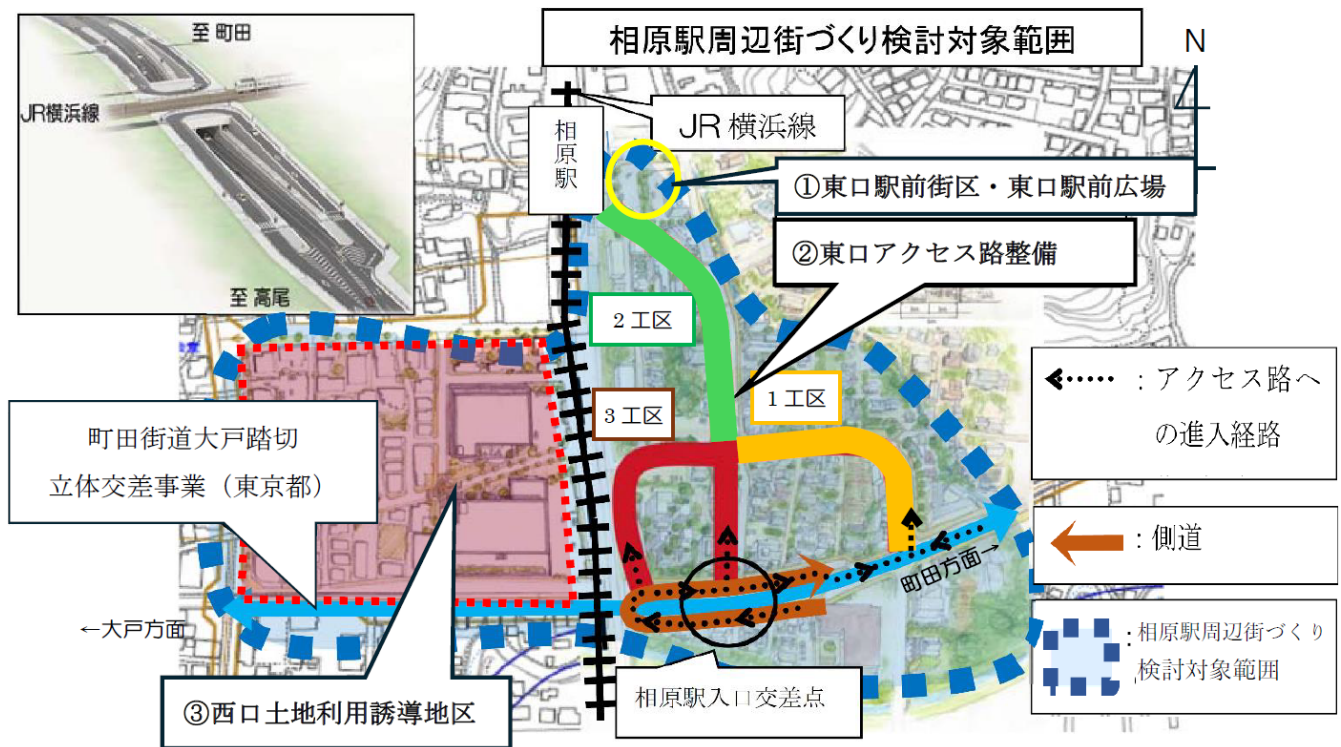
Ⅱ 部別予算概要説明書 235、245 ページ

相原駅周辺地区は、町田街道の大戸踏切の立体交差事業（東京都）が進められており、これと合わせて地域の日常生活を支える拠点を目指して、駅の東口地区と西口地区でまちづくりを進めています。

東口地区では、2020年に策定した「町田市相原駅東口まちづくり構想」に基づき、町田街道から東口の駅前交通広場へ至るアクセス路の整備に併せて、にぎわいあるまちづくりを推進します。

西口地区では、2014年に策定した「町田市相原駅西口まちづくり構想」に基づき、町田街道や駅前交通広場に至る都市計画道路に囲まれた地区（以下、「土地利用誘導地区」という。）において、相原らしい活気ある市街地づくりを推進します。

【周辺図】



【事業の内容】

- ①東口駅前街区の再編整備に向けて、検討を進めます。また、東口駅前交通広場の詳細設計を行います。
- ②町田街道から東口へ至る新たなアクセス路の整備（整備工事、用地取得等）を進めます。
- ③西口土地利用誘導地区の地権者や関係者に対し、土地利用に関する勉強会等を開催し、地区の将来イメージや土地利用の方向性等の検討を進めます。

【スケジュール】

	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度以降
①東口駅前街区 駅前交通広場	整備検討	駅周辺街区再編整備(民間工事)			
	詳細設計	整備工事			
②東口アクセス路	整備工事(1工区)	整備工事(2工区)			整備工事(3工区)
	用地取得(2・3工区)				
③西口土地利用誘 導地区	勉強会等・土地利用検討	事業手法の検討	事業計画案の作成	都市計画変更・事業計画決定	事業計画決定・事業認可取得
※参考 大戸踏切立体交差 事業(東京都)	仮切り直し道路工事		本体整備工事		

【主な事業費】

①東口駅前交通広場詳細設計委託料	10,700 千円
①③街づくり支援委託料	4,500 千円
②アクセス路物件等補償費	481,698 千円
②電線共同溝及び道路改良工事費	126,500 千円
②アクセス路用地購入費	123,943 千円
②アクセス路管理工事費	11,800 千円
②アクセス路調査等委託料	11,000 千円
②不動産鑑定・評価委託料	2,000 千円
②アクセス路設計委託料	1,100 千円

【主な特定財源】

②道路橋梁費補助金(都 1/2)	323,008 千円
②道路整備事業債	360,000 千円
②公共施設整備基金繰入金	16,000 千円
②道路橋梁費負担金	220 千円

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 荒木	電話	724-4214
	道路部 道路整備課長 市川		724-1122

件名	鶴川駅周辺街づくり事業					
予算額(単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
一般会計:2,321,812		331,331	407,165	956,000	130,000	497,316
特別会計:685,447		62,400	36,700	293,000	0	293,347

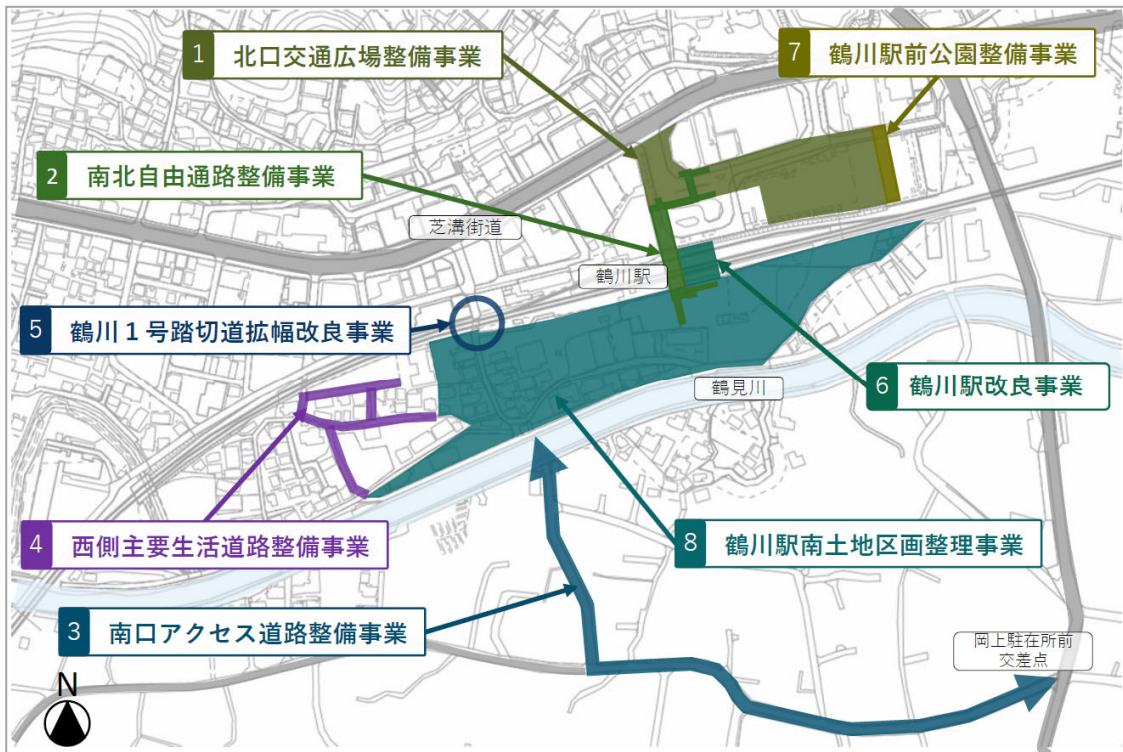
【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 235、237、245、250 ページ

鶴川駅周辺は、鶴見川、香山緑地等の水とみどりに囲まれ、川崎市、横浜市などの市外も含めた一帯の拠点として、町田市の文化、交流の核となる「東の玄関口」です。駅北口は、1960年代から行われてきた土地区画整理事業により駅前交通広場や道路等が整備され、沿道に中高層建築物が建ち並ぶ市街地が形成されました。

しかし、現在の北口交通広場は、周辺の市街化や人口増加により、交通需要に対応できていません。また、南口は道路、下水道等が未整備であり、駅前としての適切な土地利用が図られておりません。

そのため、2016年度に「鶴川駅周辺再整備基本方針」を策定し、官民連携による駅周辺の再整備を進めています。人口減少期を見据えた既成市街地の更新の取り組みとして、民間活力の導入促進と都市基盤整備を計画的に行い、「にぎわいとみどりの都市拠点」にふさわしい活力と魅力にあふれた街づくりを行います。



2024年度各事業 位置図

○一般会計

【事業の内容】

- ① 北口交通広場整備事業(2024年2月仮使用開始)は、新広場の植栽整備、現広場の撤去工事を行います。
- ② 南北自由通路整備事業は、駅北口のデッキ築造工事を行うほか、自由通路の整備工事を行います。
- ③ 南口アクセス道路整備事業は、用地取得を開始し、整備工事を行います。
- ④ 西側主要生活道路整備事業は、道路の予備設計等を行います。
- ⑤ 鶴川1号踏切道拡幅改良事業は、2023年度に引き続き小田急電鉄(株)に委託し整備工事を行います。
- ⑥ 鶴川駅改良事業は、整備主体である小田急電鉄(株)に対して、工事費を補助します。
- ⑦ 鶴川駅前公園整備事業は、用地取得(町田市土地開発公社からの買戻し)を行います。

【スケジュール】

	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	
①北口交通広場 整備事業	整備工事 仮使用開始	植栽整備 撤去工事	広場へのアクセス整備		路面復旧工事	★使用開始	
②南北自由通路 整備事業	支障物移設工事 用地取得	本体整備工事(小田急施工)				架線復旧工事 (小田急施工)	★使用開始
		デッキ工事 (下部工・上部工)	デッキ工事 (上屋・EV)	デッキ工事 (本体接続)			
③南口アクセス 道路整備事業	詳細設計	用地取得				★使用開始	
		整備工事					
④西側主要生活 道路整備事業	用地測量	予備設計		詳細設計			
				用地取得			
⑤鶴川1号踏切 道拡幅改良事 業	拡幅工事	★使用開始					
⑥鶴川駅改良事 業		整備工事(支障物移設・仮設工事含む)				既設撤去等	★使用開始
⑦鶴川駅前公園 整備事業		用地取得	北口交通広場工事等の作業場所として使用			設計	整備工事

【主な事業費】

①整備工事費	99,049 千円
②整備等負担金	424,538 千円
②整備工事費	400,261 千円
(2023～2028 年度債務負担行為事業 総事業費 3,336,012 千円)	
③物件移転補償費	330,958 千円
③用地購入費	152,702 千円
③整備工事費	126,500 千円
④物件調査委託料	9,800 千円
④予備設計委託料	3,509 千円
⑤整備等負担金(整備工事)	44,880 千円
(2022～2024 年度債務負担行為事業 総事業費 395,373 千円)	
⑥鶴川駅改良補助金	294,055 千円
(2023～2028 年度債務負担行為事業 総事業費 2,298,868 千円)	
⑦用地購入費	336,769 千円

【主な特定財源】

①防災・安全交付金(国 1/2)	5,000 千円
①都市計画費補助金(都 1/4)	2,500 千円
②防災・安全交付金(国 1/2)	326,331 千円
②都市計画費補助金(都 1/4)	163,165 千円
②都市計画事業債	300,000 千円
②公共施設整備基金繰入金	40,000 千円
③道路橋梁費補助金(都 1/2)	195,100 千円
③道路橋梁費補助金(都 3/10)	5,400 千円
③道路整備事業債	322,000 千円
③公共施設整備基金繰入金	90,000 千円
⑤道路橋梁費補助金(都 1/2)	21,000 千円
⑤道路整備事業債	21,000 千円
⑦都市計画事業債	251,000 千円

○特別会計

【事業の内容】

⑧ 鶴川駅南土地区画整理事業は、建物等移転、整備工事を行います。

【スケジュール】

	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	
⑧鶴川駅南土地 区画整理事業	移転実施計画	建物等移転・整備工事(南口交通広場含む)				★ 南口交通広場 暫定使用開始	建物等移転 ・整備工事

【主な事業費】

- ⑧土地区画整理事業委託料 654,282 千円
 (2020～2031 年度債務負担行為事業 総事業費 5,653,845 千円)
 (2024～2031 年度債務負担行為事業 総事業費 1,078,789 千円)

【特定財源】

- ⑧社会資本整備総合交付金(国 1/2)62,400 千円
- ⑧都市再生土地区画整理補助金(都 1/4 など)36,700 千円
- ⑧都市計画事業債 293,000 千円



鶴川駅南土地区画整理事業イメージ図

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 荒木 道路部 道路整備課長 市川	電話	724-4214 724-1122
------	-------------------------------------	----	----------------------

件名	(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
26,487		0	0	0	0	26,487

II 部別予算概要説明書 159 ページ

【事業の背景・目的】

2013 年度に策定した「町田市木曾山崎団地地区まちづくり構想」において、「健康増進関連拠点」として位置づけている旧忠生第六小学校用地に、食の健康増進拠点となる「(仮称)町田忠生小山エリア給食センター(現在整備中)」の隣地に、運動の健康増進拠点となる「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」を整備します。

本事業の実施にあたっては、2019 年度に策定した「町田市スポーツ推進計画 19-28」に基づき、市民がスポーツを「する」場としてだけでなく、スポーツによる高齢者の健康づくりの推進や、障がい者のスポーツ推進、パラスポーツの普及啓発及びパラリンピックのレガシー継承を目指します。

【事業の内容】

スポーツを通じた共生社会の実現に向けて、「地域の健康づくりの拠点となる施設」、「パラスポーツの普及啓発の拠点となる施設」、「地域の多世代交流の核となる施設」の 3 つの役割を担う、ユニバーサルデザインを取り入れた、障がいの有無やその種別にかかわらず、誰もが利用しやすいインクルーシブな施設を整備します。2024 年度は、2025 年度の設計・整備工事着手に向けて PFI 事業者を公募・選定し、基本協定・本契約を締結します。

【健康増進関連拠点としての活用イメージ】



【スケジュール】

	2024年度				2025年度	2026年度	2027年度	2028年度以降
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月				
(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ整備	公募に向けた資料作成	事業者の公募・選定	基本協定・契約締結に向けた準備・調整		設計・整備工事		運営・維持管理	●供用開始

【事業費】

事業者選定アドバイザー業務委託料	26,037 千円
専門委員報酬	450 千円
(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業委託料	0 千円
(2024~2042 年度債務負担行為事業 総事業費 4,160,340 千円)	

問合せ先	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 高梨	電話	724-4036
------	-----------------------	----	----------

件名	野津田公園スポーツの森整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
483,369		0	61,000	254,000	5,547	162,822

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 159、232、248 ページ

「自然の中で楽しむ総合スポーツパーク」を目指した「第二次野津田公園整備基本計画(2014年度策定)」に基づき、競技スポーツから健康スポーツまで幅広い活動やみどりを活かした自然のふれあい活動、さらには多様なレクリエーションが楽しめる公園整備を段階的に進めています。

今後はさらに、総合公園にふさわしい、子どもの遊び場を含むパークセンターゾーンの整備に着手し、着実に整備を進めることで、「多世代の交流が広がる公園づくり」や「自然とのふれあい活動が楽しめる公園づくり」を推進し、スポーツ利用だけでなく、市民の交流やふれあい活動の場となる公園を目指します。

【事業の内容】

①町田 GION スタジアム改修(照明 LED 化)

ふるさと納税でいただいた寄附を活用し、町田 GION スタジアムの照明を LED 化することで、アスリートや観戦・応援する人にとってより良い試合環境の確保と施設の省エネルギー化を図ります。

②パークセンターゾーンスケートパーク整備

市内最大の総合公園にふさわしい、より魅力的な空間にする検討を深めるため、基本設計(その2)を行います。

③多目的広場(南側拡張区域)整備

Jリーグホームゲームをはじめとする大型集客イベント開催時の混雑を緩和するため、野津田公園南側の拡張区域に臨時駐車場としても使用できる多目的広場を、2026年2月の利用開始に向け整備します。

④南側入口転回広場

野津田車庫バス停方面からのアクセス改善のため、南側入口区域にバスが乗り入れられる転回広場を、2026年度の利用開始に向け整備します。

⑤野津田公園南側アクセス環境改善

野津田公園へのアクセス性向上を目指し、野津田車庫バス停方面から南側入口転回広場までの既存道路(鶴川 379 号線)の狭あい区間を拡幅整備するため、調査測量、地質調査及び道路詳細設計を行います。



⑥最寄りバス停からの来場者動線の整備

野津田車庫バス停から野津田公園までの区間について、来場者の安全性確保及び周辺エリアへの迷い込みを防止することを目的として、フットライトの設置工事を行い、歩行者動線の環境改善を行います。

⑦町田駅—野津田公園間の借り上げバスによる来場者輸送の実施

中心市街地に来訪者を移動させることで、地域活性化を図ることを目的に、大型スポーツイベント開催時に町田駅から町田 GION スタジアム間を輸送するためのバスを運行します。

【スケジュール】

年度 月	2023 12-3	4-6	7-9	10-12	1-3	2025	2026	2027	2028
①町田GION スタジアム改修 (照明)	メイン 照明	カラー 照明工事							
②パークセンター ゾーンスケートパーク 整備		基本設計(その2)				実施設計	整備工事		●オープン (4月予定)
③多目的広場 (南側拡張区域) 整備		基本・実施設計				整備 工事	●オープン (2月中旬予定)		
④南側入口 転回広場	測量	基本・実施設計				整備 工事	●オープン (4月予定)		
⑤野津田公園南 側アクセス環境 改善		測量・調査・設計				整備 工事	台帳 測量		
⑥最寄りバス停 からの来場者動 線の整備	舗装 打ち替え サイン設置	フットライト整備							
⑦町田駅—野津 田公園間の来場 者輸送の実施		2024シーズン バス輸送実施				2025シーズン バス輸送実施	2026・2027・2028シーズン バス輸送実施		

【主な事業費】

①町田GIONスタジアム照明LED化改修工事費 (2023~2024 年度債務負担行為事業 総事業費 465,191 千円)	283,115 千円
②パークセンターゾーン(スケートパーク)基本設計委託料(その2)	9,589 千円
③多目的広場(南側拡張区域)実施設計委託料(基本・実施設計)	30,900 千円
④南側入口転回広場基本・実施設計委託料	16,500 千円
⑤野津田公園南側アクセス環境改善詳細設計委託料	5,936 千円
⑥来場者動線の整備設置工事費(フットライト)	38,421 千円
⑦借上げバスによる来場者輸送委託料	52,293 千円

【主な特定財源】

①都市計画事業債	254,000 千円
①⑥市町村総合交付金(都)	59,000 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
	道路部 道路政策課長 深澤		724-1120
	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課 高梨		724-4036

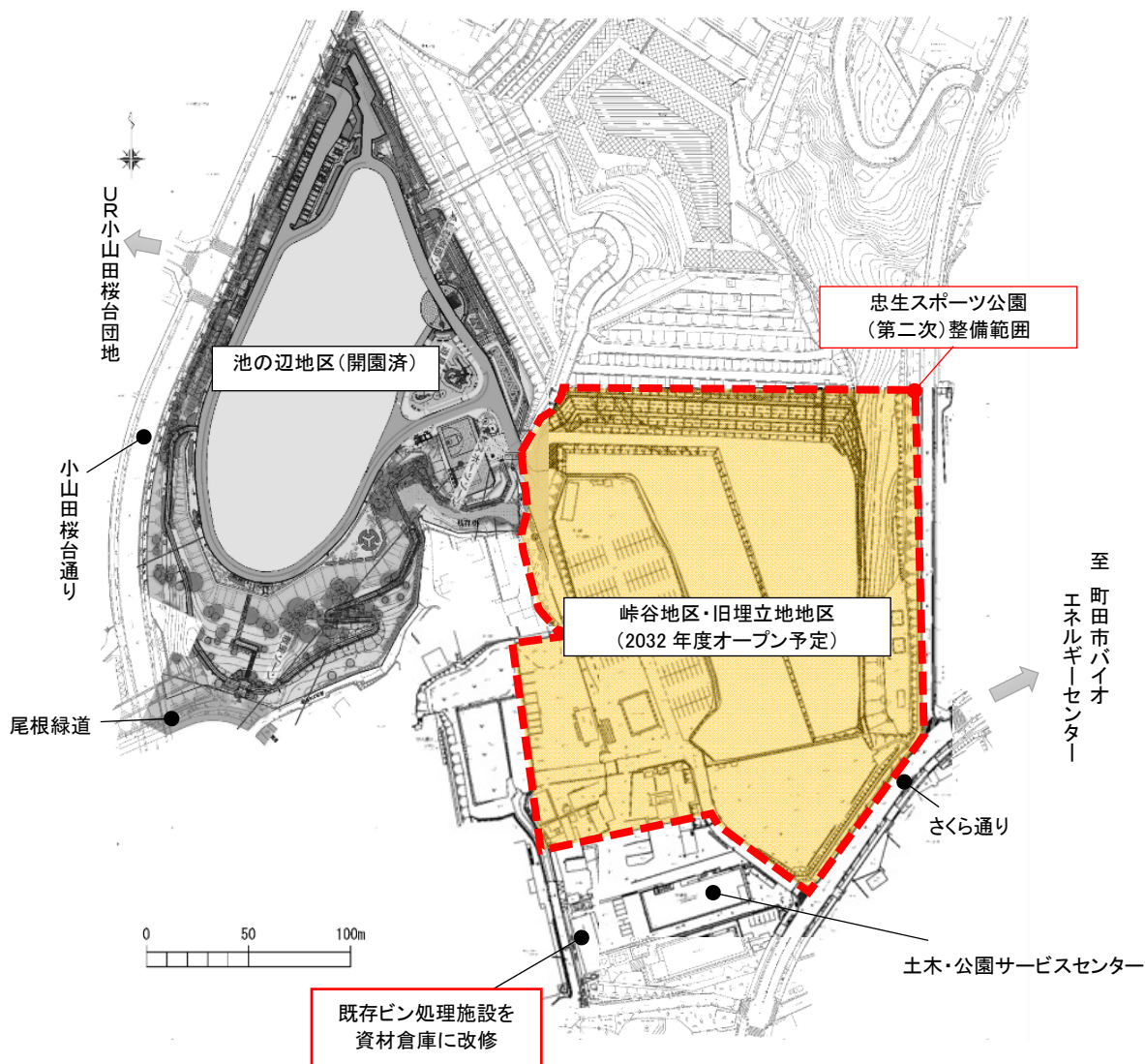
件名	忠生スポーツ公園（第二次）整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
25,632		0	0	0	0	25,632

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 222、226、234、248 ページ

「熱回収施設等の周辺施設整備基本構想(2017年度策定)」において、「さまざまな世代が憩い、体力づくりもできる広場」をコンセプトとし、子どもから高齢者までスポーツを楽しみながら体力づくりができる空間として、最終処分場等上部を利用した公園整備を段階的に進めています。

2023年9月に池の辺地区がオープンしました。峠谷地区・旧埋立地地区の2032年度オープンを目指し、最終処分場の安全対策工事を実施するとともに、スポーツ施設やイベントスペースを整備します。



【事業の内容】

① 公園整備	池の辺地区	都市公園法に基づく、公園台帳の作成を行います。
② 処分場対策	峠谷地区・ 旧埋立地地区	上部利用できるよう、安全対策工事概略設計を実施します。
③ 土木・公園サービスセンターの資材置場、倉庫等の移転・改修	既存施設の 資材倉庫改修設計	旧埋立地地区整備に伴い、既存資材置場を移転する必要があるため、既存ビン処理施設を資材倉庫に再利用する改修設計を実施します。

【スケジュール】

年度 月	2024				2025	2026	2027	2028
	4-6	7-9	10-12	1-3				
①公園整備	公園台帳作成(池の辺地区)					忠生スポーツ公園(第二次)整備 基本設計・実施設計(峠谷地区・旧埋立地地区)		
②処分場対策	安全対策工事概略設計				安全対策 工事 詳細設計	安全対策工事(～2028)		
③土木・公園サービスセンターの資材置場・倉庫等の移転	既存施設の資材倉庫改修設計				資材置場 の移転	改修工事		

【主な事業費】

①公園台帳作成委託料	3,000 千円
②安全対策工事概略設計委託料	14,514 千円
③既存施設の資材倉庫改修設計委託料	5,280 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
	環境資源部 環境政策課長 池澤		785-5479
	環境資源部 循環型施設管理課長 林		724-4384
	道路部 道路維持課長 林田		724-1121

件名	芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
889,813		0	33,384	609,000	118,753	128,676

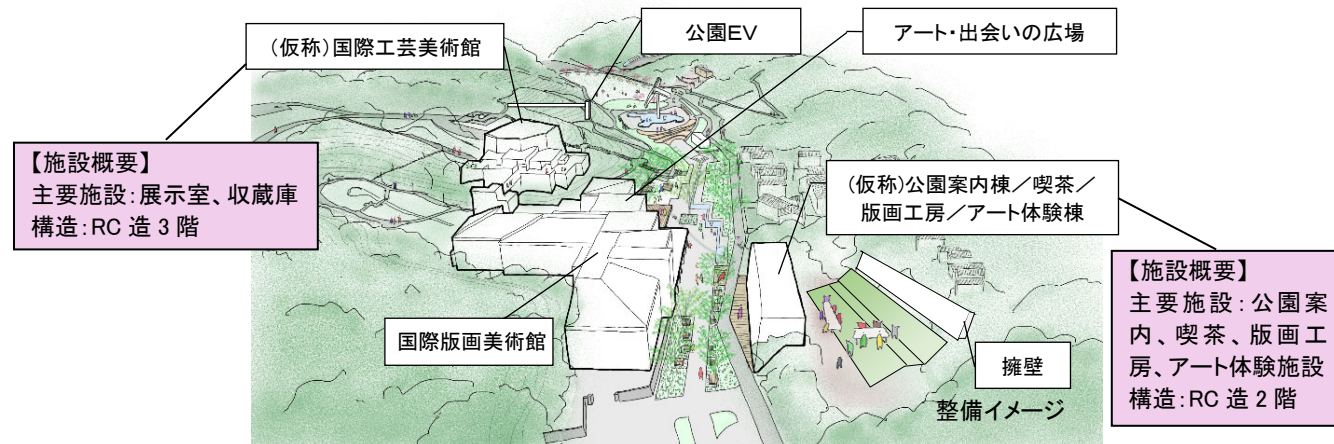
【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 156、248 ページ

中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園に、(仮称)国際工芸美術館(※1)、国際版画美術館、(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟(※2)を整備することで、美術館での鑑賞だけでなく、町田の多様な文化芸術の活動、公園の豊かな自然を体験しながら学び楽しむことができる新しい体験型の公園「芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム」を整備します。公園の価値と資源を活かし、「子ども」と「体験」という新しい視点の取組みも含めて、魅力的な企画やイベントが、緑あふれる公園やまちなかと一体となって展開される状態を目指します。

※1: 市立博物館が所蔵する国内有数のガラス工芸品や陶磁器のコレクション(約 4,000 点)を収蔵する美術館

※2: パークミュージアムの総合案内や、版画や工芸品の本格的な創作から気軽な体験ができる工房などを備えた施設

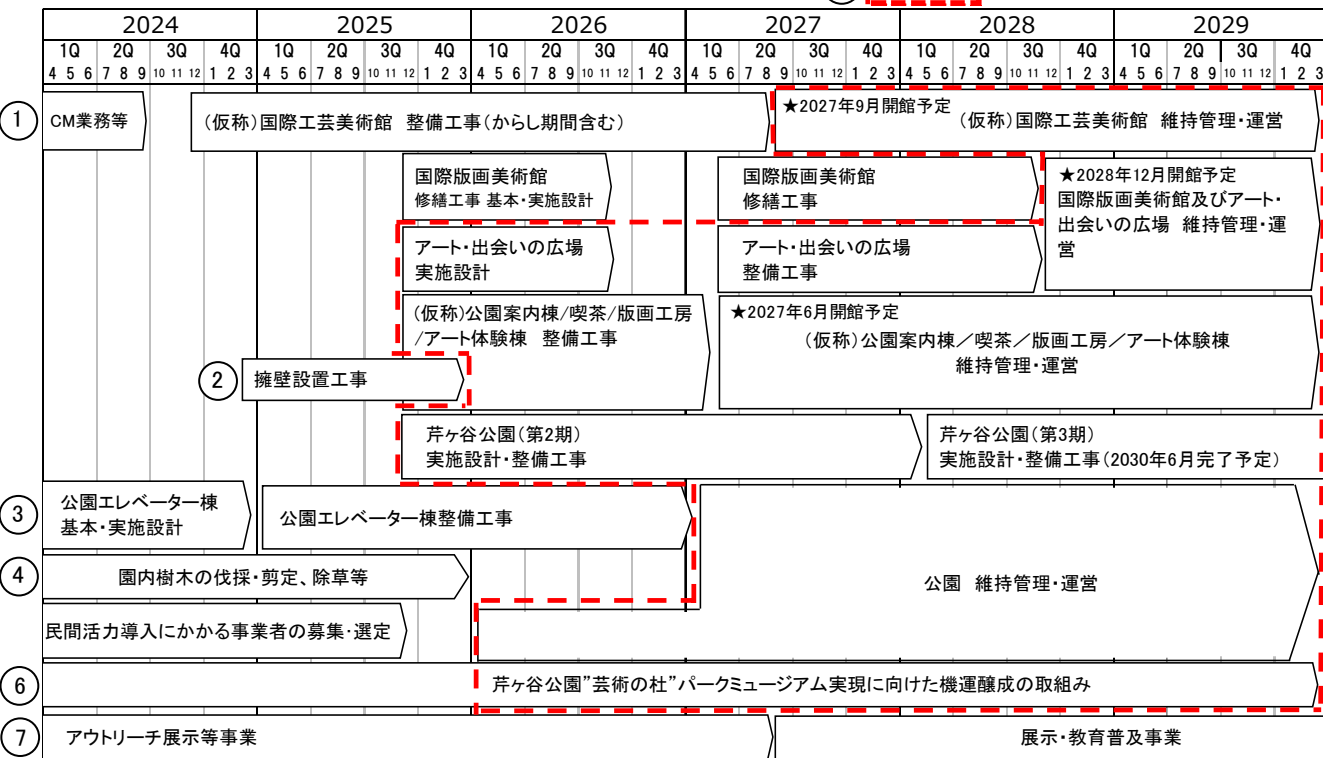


【事業の内容】

①(仮称)国際工芸美術館整備	工事価格の適正化等を図るためのコンストラクションマネジメント業務を実施したうえで、(仮称)国際工芸美術館の整備工事を行います。
②(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備	(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟を整備するための、擁壁設置工事を行います。
③公園エレベーター棟整備	公園内の高低差の解消を目指して、自転車も乗り入れることができる公園エレベーターの基本・実施設計を行います。デザインにおいては、2022 年度に地域の子供たちから募集したアイデアを反映いたします。
④樹木適正配置	公園内の安全性の確保や自然に親しめる空間を形成するために、樹木の適切な伐採・剪定及び除草等により林相を整え、芹ヶ谷公園のさらなる魅力向上を目指します。
⑤民間活力導入の検討・選定	(仮称)国際工芸美術館の維持管理・運営、(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備工事、アート・出会いの広場設計・整備工事、芹ヶ谷公園設計・整備工事及び維持管理・運営について、民間活力を導入します。美術館と公園の密接に連携した運営など、民間事業者の経験・技術力・ノウハウを活用した整備・運営を行うための事業者選定を行います。
⑥パークミュージアム機運醸成事業	「町田の文化と自然に出会える パークミュージアム」を実現するため、市民や Made in Serigaya でつながった方々と一緒に、芹ヶ谷公園がより愛される公園となるように育て、盛り上げていくための取組みを進めます。
⑦アウトリーチ事業	子どもも大人も楽しめる、ガラスや陶磁器の制作体験や、イベント会場での PR、作品の展示などを実施します。

【スケジュール】

⑤ ...PFI整備・運営の事業範囲



※アート・出会いの広場:これまで美術館に来る機会があまりなかった方にとっても気軽にアートに親しむことのできる空間として、学芸員のギャラリートークを聞くことのできるスタジオや、待ち合わせができるホワイエのほか、両美術館の導入展示などがあり、開かれた美術館としてアートの魅力を発信する場です。

【主な事業費】

①(仮称)国際工芸美術館整備工事費 (2024～2026 年度債務負担行為事業 総事業費 4,386,869 千円)	764,924 千円
(仮称)国際工芸美術館コンストラクションマネジメント業務等委託料	14,960 千円
②(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟擁壁設置工事費 (2024～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 123,000 千円)	49,200 千円
③公園エレベーター棟整備基本・実施設計業務委託料 (2023～2024 年度債務負担行為事業 総事業費 33,440 千円)	23,408 千円
④樹木適正配置委託料	21,000 千円
⑤芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム整備・運営事業委託料 (2024～2039 年度債務負担行為事業 総事業費 11,089,561 千円)	0 千円
⑥パークミュージアム推進事業業務委託料	7,000 千円
⑦アウトリーチ関連事業費	5,117 千円

【主な特定財源】

③④市町村総合交付金	30,000 千円
①文化施設整備事業債	573,000 千円
②都市計画事業債	36,000 千円
①公共施設整備基金繰入金	112,000 千円

問合せ先	文化スポーツ振興部 文化振興課パークミュージアム担当課長 原田	電話	724-2184
	文化振興課長 老沼		724-4397
	都市づくり部 公園緑地課長 新		

件名	町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上推進事業					
予算額(単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
108,121		22,000	26,000	40,000	13,538	6,583

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 167、217、248 ページ

町田薬師池公園四季彩の杜は、市内外から多くの方々が訪れる豊かな自然環境や歴史的資源を有する魅力的なエリアです。2023 年度に策定した「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver.2～」に基づき、このエリアに何度も訪れていただけるように各施設の整備・改修を進め、充実を図ります。

【事業の内容】

- ①リス園をさらに魅力的な施設にリニューアルするために、基本計画を策定します。
- ②西園は、計画区域内未供用地の取得を行います。
- ③ぼたん園は、庭園空間の維持のために、借地の用地取得及び排水施設の改修設計を行います。

【スケジュール】

年度	2024				2025	2026	2027	2028
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月				
全体計画	「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver.2～」の推進							
①リス園	安全維持 一部改修(ダリア園を含む)							
	基本計画				用地測量	基本設計	実施設計	
					都市計画決定	用地取得		
②西園	用地取得				基本設計 実施設計 調査委託	整備工事	●拡張区域 供用開始	
③ぼたん園	排水設計・用地測量				排水工事			
	用地取得							

【主な事業費】

- ① リス園基本計画策定支援委託料 4,000 千円
(2023～2024 年度債務負担行為事業 総事業費 7,871 千円)
- ① リス園・ダリア園改修工事費 1,000 千円
- ②③用地購入費(西園・ぼたん園) 100,060 千円
- ③ ぼたん園排水設計業務委託料 1,331 千円

【特定財源】

- ② 社会資本整備総合交付金(国 1/3) 22,000 千円
- ② 生産緑地買取事業費補助金(都 1/3) 22,000 千円
- ③ 都市計画費補助金(都 1/2) 4,000 千円
- ③ 都市計画事業債 40,000 千円
- ②③緑地保全基金繰入金 13,538 千円

問合せ先	経済観光部 観光まちづくり課長 石崎	電話	724-2128
	地域福祉部 障がい福祉課長 金子		724-2147
	都市づくり部 公園緑地課長 新		724-4397

件名	香山緑地整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
320,313		0	15,000	214,000	62,036	29,277

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 248 ページ

香山緑地を、鶴川駅周辺の市街地に残された貴重な緑として保全し、都市景観の向上及び町田市の観光拠点の一つとするため、池泉回遊式庭園と存在感のある書院造の建物を活かした緑地として整備します。

周辺観光施設と連携を図り、施設の魅力的な運営を行うことで、鶴川地域への来訪者の増加と、地域住民の交流の場を提供することを目指します。



香山緑地

【事業の内容】

2025年1月の開園に向けて、引き続き既存建物の耐震・改修工事を行うとともに、庭園工事を行います。

【スケジュール】

年度	2023	2024			
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
整備	①管理運営	指定管理者選定	運営準備	内装工事	●開園(1月予定)
	②建物	既存建物耐震・改修工事			
	③緑地		庭園工事		

(凡例： 枠は指定管理者実施)

【主な事業費】

①指定管理委託料	14,500 千円
②既存建物耐震・改修工事費	167,292 千円
(2022～2024 年度債務負担行為事業 総事業費 360,007 千円)	
②既存建物耐震改修工事監理委託料	6,105 千円
(2022～2024 年度債務負担行為事業 総事業費 12,209 千円)	
③庭園整備工事費	126,000 千円

【特定財源】

①公園使用料	2,036 千円
②都市計画事業債	129,000 千円
②③公共施設整備基金繰入金	60,000 千円
③都市計画費補助金(都 1/2)	15,000 千円
③都市計画事業債	85,000 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
------	-----------------	----	----------

件名	小山田蓮田緑地整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
137,823		40,250	5,625	68,000	7,950	15,998

【事業の背景・目的】

小山田蓮田緑地は、鶴見川流域の里山の風情が残る風光明媚な場所にあります。
 小山田神社周辺に広がる大賀蓮の魅力を活かし、自然と水辺に親しめる憩いの場とすることで誰もが快適に過ごせる観光名所・地域資源となるように整備します。

Ⅱ 部別予算概要説明書 248 ページ



【事業の内容】

2025年7月の開園に向けて、用地取得及び整備工事を行います。

【スケジュール】

	2024年度				2025年度～
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
緑地整備	用地取得				拡張区域整備
	整備工事				●開園 (2025年7月予定)

【主な事業費】

小山田蓮田緑地整備工事費	91,510 千円
(2023～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 435,228 千円)	
休憩棟他建築工事費(他 3 件)	41,357 千円
(2024～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 103,394 千円)	
工事監理委託料(休憩棟建築工事)	0 千円
(2024～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 6,930 千円)	
用地購入費	1,059 千円

【特定財源】

社会資本整備総合交付金(国 1/2)	40,250 千円
都市計画費補助金(都 1/4)	5,625 千円
都市計画事業債	68,000 千円
公共施設整備基金繰入金	6,000 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
------	-----------------	----	----------

件名	(仮称) 大戸広場整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
292,324		0	43,000	170,000	52,960	26,364

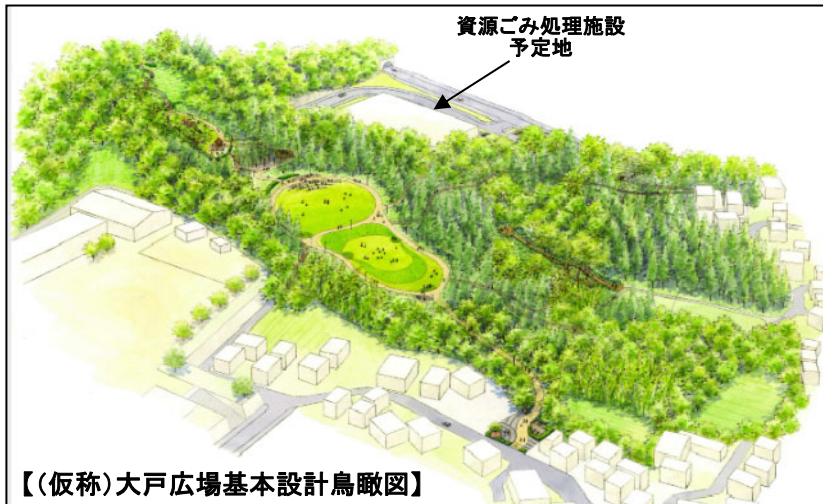
【事業の背景・目的】

相原地区の資源ごみ処理施設整備に伴う周辺の環境整備を促進するため、「(仮称)大戸広場基本計画(2021年度策定)」に基づき、既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場として(仮称)大戸広場を整備します。

【事業の内容】

2027年度末の開園を目指して、用地を取得するとともに、整備に係る実施設計及び地質調査等を行います。

II 部別予算概要説明書 248 ページ



【(仮称)大戸広場基本設計鳥瞰図】

【スケジュール】

	2024年度				2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月					
(仮称) 大戸広場 整備	入札手続	実施設計			整備工事				
		測量・地質調査			建築施設設計業務	建築工事	工事監理	●開園 (年度末)	
	用地取得								
(参考) 資源ごみ処理施設	用地取得・業者選定・自然環境調査等				施設実施設計・施設建設工事				●稼働

【主な事業費】

用地購入費	222,636 千円
実施設計業務委託料	39,591 千円
物件等補償料	15,324 千円
地質調査業務委託料	8,793 千円

【特定財源】

都市計画費補助金(都 1/2)	43,000 千円
都市計画事業債	170,000 千円
緑地保全基金繰入金	52,960 千円



遊具広場イメージ



展望広場イメージ

問合せ先

都市づくり部 公園緑地課長 新

電話

724-4397